

2025年度 健康投資推進協議会 第1回 HSD ワーキンググループ議事録

株式会社ヤマヲ 菅原恭子

開催日：令和7年6月13日

開催時間：10時00分～11時00分

開催場所：WEB 会議

I.開会：事務局

II.出席者の確認：事務局（敬称略）高野、鷺尾、高木、佐藤、高木、濱元、津川

III.座長挨拶：古井 祐司 先生 割愛いたします。

IV.協議事項

1) 2025年度 健康投資推進協議会 方向性・事業について

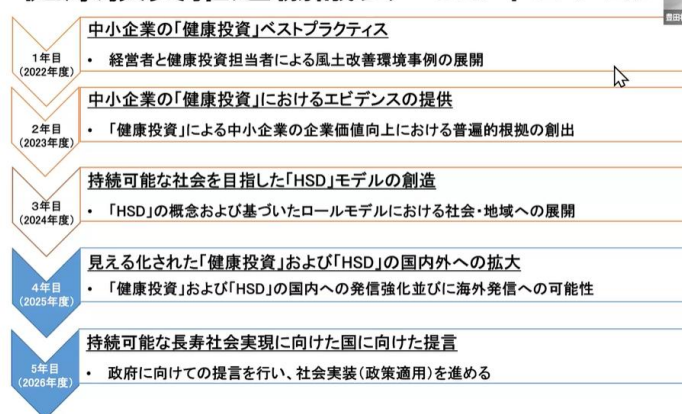
■健康投資推進協議会の Mission & Vision

- ・ **ミッション** 「組織が将来的に果たすべき使命や存在意義」
- ・ **ビジョン** 「組織がミッションを達成するための中長期的な目標」
- ・ **バリュー** 「メンバーが日々発揮すべき価値」

中小企業を中心に、健康増進と企業経営をどうやって統合させ、どのように推進するのか？が大きなテーマ。昨年度は成功事例を集める、地域を強化する方法にて展開した。

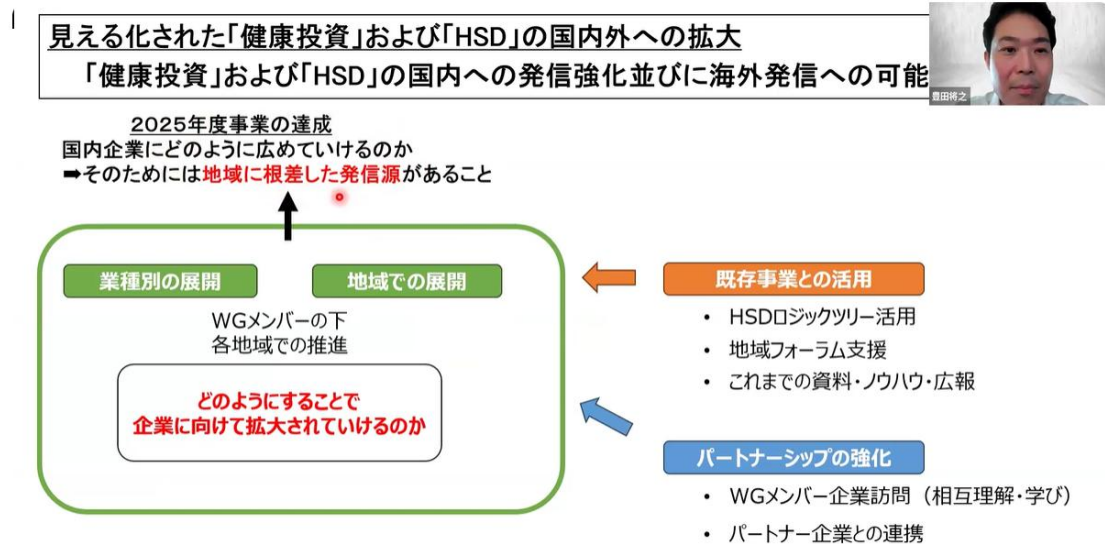
■5か年計画

健康投資推進協議会 5か年ビジョン



本年度は4年目の計画と、1～3年目でできなかったことをやっていく。昨年 Well-being フォーラムの結果、やって終わりではなくその地域に根差したものを発展させていくべきとの結論に。WGの中で検討し、メンバーのいる地域を拠点に拡大していく。地域別に特徴を活かしたい。

■国内外の拡大と海外発信への可能性



海外発信については古井先生のタイでのご活動や岡部社長の海外展開などを足がかりに検討し、可能性を探る。国内では地域を単位に、特性・事業を活かす、パートナーシップを利用してHSDを拡大する。（仕事の繋がり、メンバー間の勉強会や紹介等）

■今年度やろうとしている5つのポイント

①HSD ロジックツリー活用 WG 企業内事業

HSD ロジックツリーにおいて、協議会として企業活用事例を維持して示しつつ、今後地域等の中で企業へ推進にも繋げていきたい。

⇒2社のHSD ロジックツリー事業

高木様、辻尾様より、ロジックツリーの発表をお願いするほか、WG内全企業でロジックツリーを継続してきます。

②地域事業の拡大に向けて

昨年、八代・新発田・立川・岐阜で行った地域事業の更なる継続性を模索するとともに、他の地域での地域推進事業の可能性も探る。

⇒地域モデルの推進

4つの地域にこだわらず、岐阜、立川など、他の地域でも可能性を探る。フォーラム実施については可能性としてあり。

③健康投資の事例性を探る

健康投資×多文化共生 健康投資×女性活躍 といった共通性のある
健康投資×〇〇テーマ を見定め、社会／国へより発信できるものにしたい。

⇒キーワードの事例性選定・強化

健康投資と共通性のある他のテーマを結びつけて推進する。そういった活用情報を
企業間で共有し、海外にも分かり易い言葉でうまく展開する。

④パートナーシップ

事業をきっかけとして通じたフローの構築（地域・職種・キーワード）

⇒WGメンバーを各エリアにおける講演依頼／企業見学による体験型学習の機会

事業を通してつながった縁を大切に。地域の中で講演などできることになれば、
協議会メンバーや先生方も協力していただくことができる。
企業見学会など体験型学習の機会を持つ。（先月ヤマヲを訪問）

⑤広報戦略

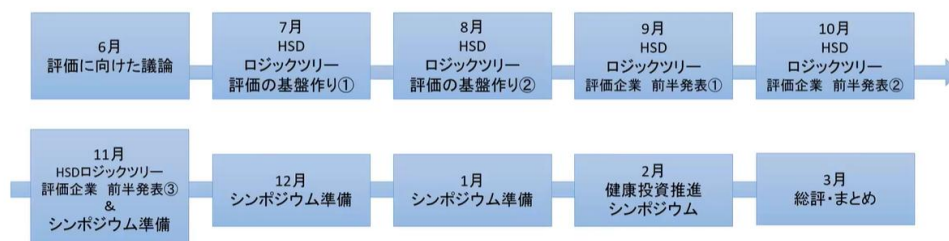
継続した情報発信、健康投資推進協議会の見える化、情報を素早く社会還元

⇒新たな広報グループによる HP／SNS による発信

昨年度広報グループを立ち上げた。体制作りはできたが情報発信がまだ不十分だっ
た。今年はSNS・HPなどで動画やWG議事録など協議会の活動を世間に周知し
たい。

■昨年度のスケジュール振り返り

2024年度ワーキンググループ方向性

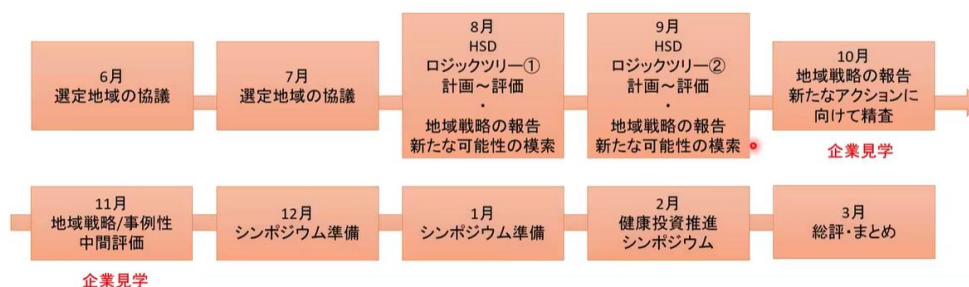


昨年度は Well-Being フォーラムでの地域発信と WG でロジックツリーの検証、の2本立て
にて HSD を構築した。2月に統合してシンポジウムでの発表を行った。

2025 年度は以下のように計画している。

■ 2025 年度のスケジュール

2025年度ワーキンググループ方向性

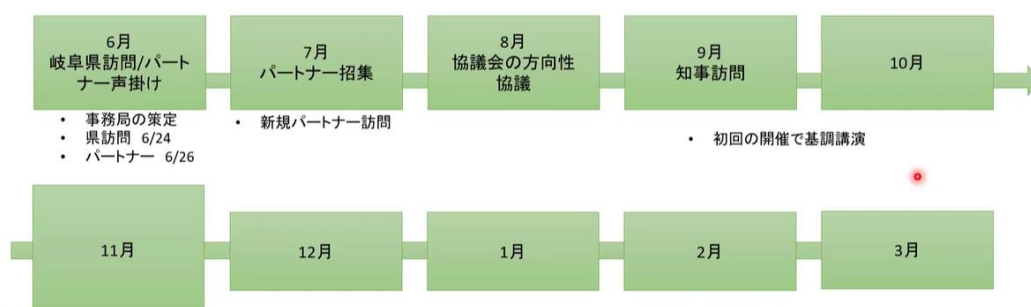


通年:継続された情報発信

2025 年度は、6 月 7 月で地域展開の方向性を定め 8 月 9 月に WG で 2 社ロジックツリーの発表、また地域に向けた戦略を模索。企業見学も 10.11 月でできれば実施。

■ 地域戦略計画（岐阜） 知事が新しくなり、健康経営にも明るい方です。

例)岐阜県内における協議会



■ ヤマヲ岡部社長より補足

<岡部社長>

5 月 3 0 日の勉強会では皆さんに弊社へ見学に来ていただきありがとうございました。そのばで様々なご意見もいただき、弊社の社員にとっても成長の機会をいただきました。今後他の会社でもやっていくことで、この勉強会を協議会のメリットとしていきたい。



この WG の前にはコア会議を 2 回やっており、古井先生、村松先生のご意見をいただいた上でこの資料ができています。補足をいたします。

① HSD ロジックツリーの活用 WG 企業内事業

去年完成した私達の武器ともいえる定点観測できるツール「ロジックツリー」を全社で進める。始めたばかりの会社にはしっかり作り込んでいただき、この会議で意見をもらう。項目をやたら増やしてしまうとやり切れないので、今やっているところを数値で管理しながら社内の改善をしていくのが良い。定点観測の良いところ。

② 地域事業の拡大に向けて

昨年、新発田の Well-Being フォーラムに新発田の商工会議所に出ていただいた際、立川商工会議所の方にも見てもらった。その上で先日 5 月 30 日、古井先生に東京立川ロータリークラブの例会に来ていただき話をしていただいた。そこには立川商工会議所のかた 2 名に来ていただき、次年度(10 月～9 月)の事業計画に立川でも健康経営を入れてもらえないか検討をお願いしている。発信を対外にしていくことで相乗効果も期待。岐阜は岐阜で進めていくが、立川では私が担当し、新発田、福島（鷲尾様）・・・でもメンバー企業がロールモデルとなっていく。繋がりが作りにくいところは協議会でフォローしながら、その他地域でも拠点づくりを進めいきたい。



③ 健康投資の可能性を探る

村松先生発案。今や健康投資を始めた団体が増えてきている中で、他との差別化が必要。当社では多文化共生と絡めて社員の健康増進を図っている。高野先生、高木工業様のところでは女性活躍が強み。こうして SDGs のマークを打ち出し、HSD 健康投資を進める中で社風が向上し、健康と同時にその他の効果が出ていることを発信していきたい。

④ パートナーシップ

4 年目の計画に、「見える化された健康投資および HSD の国内外への拡大」とある。

協議会でのマンパワーが足りない。かといってメンバーを増やせば WG での発言の時間も無くなってまとまらない。そんな中パートナーを組んでサポートをお願いしてはどうか。村松先生が所属されているアクサ生命と組めばこの地域に行っても我々がやっていることを発信をして下さるとのこと。

⑤ 広報戦略

広報関係では現在 HP など載せるツールがシンポジウム、ロジックツリーダウンロード。国の有識者会議では議事録の公表をしているが、当審議会も WG の議事録の掲載をし、どういうことをやっている団体なのかを知っていただくのも一つの案。

■皆様からの意見

<リコージャパン・高木様>

お客様から健康経営の取得方法、進め方について聞かれることがあり、経産省ポータルサイト ACTION! の紹介などしていたが、今後は協議会のロジックツリーの紹介をした方が広報としても良いかと考えた。地域的な活動、支援、セミナー、事例発表、フォーラムのサポートにて今後も協力したい。健康経営×女性活躍など、弊社もやっているので力になりたいと思った。

(豊田代表より→ロジックツリーの紹介の際はぜひこの協議会にお声かけいただければと思います。しっかりと活用を考えていきましょう。)

<リコージャパン 佐藤様>

リコージャパンとして何が求められているのか、ご意見いただければ幸い。お客様は中小企業が多いので、ニーズを拾ってできることをしたいというのが弊社の姿勢です。

<高野先生>

先日勉強会ありがとうございました。

仕事で健康経営関連のセミナーを実施している。ご了解を得て皆様の事例紹介などしているが、ロジックツリーの活用は最後に紹介する程度で、あまり伝わっていないという壁に当たっている。セミナーの内容を改善し、健康投資にロジックツリーを前面に出したメニューを組んだ方が良いのではないかと。広報にもなる。

e-ラーニングの会社と提携、8月くらいから弊社のセミナーのコンテンツを出すことになった。ロジックツリーをテーマにしたセミナーを作ったらどうかご相談したい。

地域振興について。岐阜のフォーラム、立川ロータリークラブにも参加した。地域の方は非常に関心があるが、どう始めて良いかわからないという印象。岐阜の県知事が変わったこともきっかけに、見学しながら協力していきたい。



健康投資×女性活躍について。人的資本ということでは同じ括り。来年 4 月に女性活躍推進法の改正あり。それに向けてタイアップで人的投資ダイバーシティに絡めて健康投資推進も一緒に動けたらと思っている。パートナーについては、社労士会にもアクサ生命さんにご懇意のかたがいらっしゃるので、社労士会のほうからもタイアップを広げられる可能性がある。

<高木工業所 高木様>

会社見学に行った女性二人がお世話になりました。自分たちの活動を見直せた。ご了解を得て、研修の記録として HP にも載せたのでよろしければご覧ください。

弊社では社員に文書（図）で共有認識を持ってもらう機会を持っている。健康経営の取り組みのチームがある。経営者の自分が代表者として一人でやっている部分が多くあったので、新しいアイデアやツールはこちらが用意することも多いが、社内で共有しながら自分たちで考えて動くようになりつつある。健康経営をやってよかった。他の企業に健康経営を勧めるにあたり入口と、その先に進む意欲を持ってもらうにはどうしたらよいか。日常業務と遠いところにあると思っている企業が多い。自分たちも福利厚生との区別、独自なのかそうでないのかよく分からなかった。会社としての変化、事例を入れながら分かり易く HP などで見せたい。ロジックツリーについては作ったら終わりではない。

（豊田代表→ロジックツリーは協議会の発信は見本にとどまっていて、やってどうだったかをまだまだ表現しきれていない。文章化にお力を。）

<高木工業所 濱本様・三好様>

ヤマヲの岡部社長、皆様、先日勉強会ではありがとうございました。皆さんにお会いできて勉強になりうれしかったです。

（豊田代表→今年ロジックツリーのご発表をお願いすると思いますので、お力、ご意見をよろしく願いいたします）

<ワシオ商会 鷺尾様>

勉強会、本当に参考になりありがとうございました。立川から帰って次の月曜日に県の方が訪問された。福島は原発で人口減少が顕著なのですが、総合計画審議会に参加して健康経営の話をしてほしいとのこと。そこで企業訪問の話、外国人雇用に健康経営を役立てて成功している事例を話した。2 年の任期なので、今後も協議会が打ち出す「健康投資の見える化」をすることで整理ができて社員にも伝わりやすいことを発信していきたい。来月は会津地方の保健関係の有識者、商工会議所、労基、大学などが集まる会合でも HSD ロジックツリーのことを発信したい。また、東北地方で Well-Being フォーラムを開催できればと思っている。東北代表メンバーは弊社しかないのでモデル企業として協力したい。アクサ生命さんとのパートナーシップに賛成。健康の第一人者ですから協力を仰ぐのは大変有効。

(豊田代表→地域でのフォーラム開催是非企画していきましょう。その地域、県内にてまずは仲間集めをして、足りないところは協議会の専門家の先生にフォローしてもらうことで心配はいりません。また設営や細かいことは私たちに任せて、上手くやっていきましょう。)

<津川様>

ロジックツリーの目標設定があまりに高すぎると絵に描いた餅、低すぎると意味がないのでその設定が一番のポイントだと思う。辻尾が中心に健康経営の活動をしていますので、今後とも広報で協力していきます。

(豊田代表→一般にどんな目標が適しているのか肌感覚をクリアにするためのご協力をお願いします。)

<堀様>

広報のInstagram担当。この活動を多くの方へ知っていただくため、WGの議事録を乗せるという案もいただいた。それ以外にも日々の取り組みで皆様から広報に使ってほしい情報があったら教えてください。

<神田様>

定点観測ということでロジックツリーを活用しているが、離職があったりした場合は項目の見直しが必要だと考えるタイミングもある。メンタルヘルスなど見えない部分をいかに見える化するかは課題。自分は協議会に参加しているが、社内でも健康経営の役割分担ができつつあるので、社内でどのように落とし込んでいくかも課題。JC 森本先生と西岡社長が8,9月にJCの例会でWell-Beingの講演をする機会もいただいている。

(豊田代表→一番先にロジックツリーを作ってくれたのが三承様ですので、数年を経たデータが参考になります。)

■まとめ<岡部社長>

本日は豊田代表より問題提起の説明の後、皆様からの貴重なご意見をいただいた。本日も欠席ですが、コア会議では古井先生、村松先生も出席されており、国の骨太方針 2025 に「国民一人一人にとって、Well-being (幸福度) の高い、豊かさ、安心・安全、自由、自分らしさを実感できる活力ある経済社会を構築」として Well-Being という言葉がはじめて入った。ことが話題になりました。今後SDGs自体も入ってくる可能性。

世界に日本のプレゼンスを広げるため、我々がやっていることは社会に必要で、先駆けてやっていくことが重要。

いまベトナムのハノイから会議にいるが、ベトナムは平均寿命が76歳と低い中でこれからGDPも6~7%の伸び率でどんどん進んでいる。健康とのギャップで昔の高度経済成長期

の日本に近い働き方になってしまっている部分と、逆に若い人が多いのでうまくデジタルを使って時短している部分もある。時代によって同じではない。我々が発信できることは多い。それぞれの地域でどのようにロジックツリーを活用できるかといったご意見がかなり参考になった。コア会議にて検討していく。今年も協議会にコミットしていただいたメンバーの皆様によりしく願います。皆で引き続き価値を上げていきましょう。

(神田様より情報→弊社社長がSDGsフォーラムに登壇した際に、環境省の第6次環境基本計画の中で、Well-Beingという言葉が盛り込まれていた。厚労省・経産省だけでは無いということに気づきました。)

<豊田代表>

今日の資料をフィードバックし、具体的にだれが何をするかを進めるため、次月までに揉んで明確にしていきたいと思います。Well-Being 感度高まっている。
そのような情報を皆様からもお待ちしております。

V.報告依頼事項

1) 2025年度 健康投資推進協議会 スケジュール

第2回ワーキンググループ 2025年7月11日(金) 10時00分～11時00分

第3回ワーキンググループ 2025年8月8日(金) 10時00分～11時00分

以上